

「第1回 技術・教育委員会」議事要録

招集日：2016年5月31日

日時：2016年6月29日（水）17時～18時10分

場所：東京シール印刷会館 3階会議室

出席：田中幸晴委員長、清水貴久委員、新保段一郎委員、吉田雄三委員、
吉野雅宏委員、田中理事長、三川専務理事、事務局

議題

1. 連合会の年間行事予定確認の件

田中委員長から、資料に基づき16年度の行事について説明があり、了承された。主な予定は、「コンテスト第1次審査会」（7月28日）、「同第2次審査会」（8月8日）、「世界コンテスト選考会」（8月25日頃）、「技術セミナー・大阪開催」（9月10日頃）、「オンデマンドセミナー・東京開催」（2月17日頃）、「JAGAT展示会・首都圏協組会場当番」（2月8日～10日）など。ほかに、「ラベルコンテスト作品集」の作成・販売、セミナーをDVDに収録・販売、など。

2. 「2017 ラベルコンテスト規定デザイン」作成の件

本協組は、2017年の年次大会担当のため、「ラベルコンテスト」規定課題（平圧用／円圧・間欠輪転・輪転用。各1作品ずつ）を作成しなければならず、その準備・方法などに関して協議した。デザイン案については、(株)シール堂印刷・新保社長に依頼することが了承された。基本コンセプトは「東京」とし、素案を作成の上、サイズ・形状等を本委員会にて詰めていき、理事会に諮ったのち、連合会委員会にて、来年4月頃までに決定する。

なお、委員からは「東京オリンピックPRステッカー」、「(無駄にならないよう)配布できるものを」、「販促に活かせるもの」、「市販のイメージを」、「交通安全ステッカーのように役立つものを」という意見が出された。

3. 本組合・委員会事業（予定）の件 ほか

議題1において、連合会技術委員会の年間スケジュールを了承したことを受けて本委員会での実施予定事業を検討した。最近、インキ・原紙に関して勉強会を行っていないので、テーマとして取り上げたいとの提案があり、国内外メーカーの製品紹介（特練り技術やCCMなどの装置も含め）など、「インキ」への関心が高く、9月または10月頃に勉強会を開催すべく準備を進める方向を確認した（その際、参加できない組合員に対してネット活用など、PR方法を検討する）ただし、インキに限らず、現状困っている点（技術、資機材等）を

把握し、勉強会に反映さえるため、「アンケート」を実施することが提案され、了承された。

このほか、「フレキシソに関して現状を知る必要もあるのでは」、「電力自由化に関して、組合事業として、業者と契約して電気代を削減する方法も検討してみたらどうか」の意見が出された。電力自由化に関して事務局にて調査することとなった。

全日本シール印刷協同組合連合会が創設した「優秀技術認定工場」の費用負担に関して、上位賞受賞（大臣賞、局長賞等）組合員に対して、組合にて広報予算から負担（補助）することが事務局から提案され、理事会に提案することとなった。

さらに、事務局から（年次大会に参加する）委員各位に対して、「沖縄年次大会」におけるラベルコンテスト会場の視察、来年のコンテストへの対応として、現在欠員がある本委員会委員の補充さらには委員の増員として青年部からの委員派遣の要望があった。

以上（文責・事務局）